

単 独

設 計 図 書

(特記仕様書・位置図・工事数量総括表)

2025 年度施行

河川維持補修工事

留萌市

特 記 仕 様 書

特記仕様書

- 20 一般事項
- 01 適用
- 01 共通仕様書
 - 当該工事は、『北海道建設部土木工事共通仕様書』（以下「土木工事共通仕様書」という。）に基づき施工すること。
- 02 土木工事積算基準等
 - 1 当該工事の設計図書は、北海道建設部が制定した次の積算基準等に基づき作成している。
 - （１）一般土木工事
 - 「土木工事積算要領」、「土木工事積算基準」、「土木工事工種体系化の手引き」
 - 2 「土木工事積算基準」において定めている諸基準に基づき次のとおり扱っている。
 - （１）機械施工と人力施工等の施工方法や区分は設計図面等から判断し、機械施工が困難である場合を除き、機械施工を標準として積算している。
 - （２）特記仕様書等で別途明示している場合を除き、各基準において定めている標準工法・標準機種で積算している。
 - （３）上記（１）（２）については、受注者の任意施工を拘束するものではない。
 - ただし、現場条件等がこれにより難しい場合には、必要に応じて設計変更する。
 - 3 「土木工事工種体系化の手引き」において定めている事項を、設計図書の規格・摘要欄に明示しているが現場条件等に差異が生じた場合には、設計変更の対象とする。
 - 4 当該工事の数量算出書は、北海道建設部が制定した次の土木工事数量算出要領等に基づき作成している。
 - （１）一般土木工事
 - 「土木工事数量算出要領」
- 03 概数
 - 1 「概数として扱う数量一覧表」に示した数量は概数である。概数として扱う事項の施工に当たっては、施工後でなければ数量の確認ができない場合を除き、現地調査終了後速やかに工事監督員と協議し、数量の確定を行い着手すること。
 - 2 概数の確定により数量の変更が生じた場合には、設計変更により処理する。
 - なお、設計に対して過大な出来形数量に変更するものではないことに留意すること。

特記仕様書

3 「概数として扱う数量一覧表」で示した仮設工の工事数量は、標準的な工法により算出したものであるため、取り合い等によって新たに必要となる項目についても概数として扱う場合がある。

4 当該工事において、設計変更図書の作成（設計変更図面の作成及び工事数量の算出）を受注者に行わせることがある。

04 非契約数量

工事数量総括表の単位及び数量が（ ）で表記されている数量（摘要を含む）は、契約事項とならない数量である。
ただし、契約数量に連動して概数の確定や現場条件変更等が生じた場合には、必要に応じて設計変更する。

01 工期設定について

工期：2025年8月26日から2026年3月20日まで

工期には、施工に必要な実日数（実働日数）以外に以下の事項を見込んでいる。

①準備期間：30日間

②後片付け期間：20日間

③雨休率（実働工期日数に休日と悪天候により作業が出来ない日数を見込むための係数 実働日数×係数）：1.68

※上記の他、特別に見込んでいる日数や特別に工期に影響のある事項があれば記載する。

01 時間的制約を求められた場合の報告

当該工事の施工に当たり、関係機関・自治体等から通勤・通学の時間帯や周辺地域の状況により、時間的制約等を求められた場合には、工事監督員に報告すること。

01 地下埋設物の管理者等との立会い

当該工事の施工に当たっては、地下埋設物の管理者等との現地立会を行い、当該物件の位置、深さ、保安対策等の打合せを行うこと。
なお、「立会い打ち合わせ調書」等にその打ち合わせ内容と結果を記載して立会い者等に押印を求め、当該調書の写しを工事監督員に提出すること。

特記仕様書

- 01 交通安全管理の仕様
交通安全管理については、設計図等に基づくものとする。
なお、地域住民・警察との協議、関連工事との調整等により変更の必要が生じた場合には、工事監督員と協議すること。
- 01 発生土の搬出先
当該工事の発生土は、八線ストックヤードに搬出し、場内の定められた位置に荷卸し、数量管理または台数管理が行える状態とすること。
なおヤード利用詳細については、事前に工事監督員と協議すること。
- 01 支給材料
支給材料は、次のとおりである。
なお、受領表（納品書）を提出する際には必ず提出伝票に工事番号（もしくは工事個所等）を記入して提出するものとし、未提出の場合には
受注者負担となる場合があるので注意すること。
- 1 名称：碎石類
（1）規格：碎石類
（2）引渡場所：ハラダ工業（株）大和田事業所 留萌市潮静4丁目32番地1
- 2 名称：コンクリート二次製品類
（1）規格：側溝、側溝蓋、枅、枅蓋、縁石等
（2）引渡場所：留萌アサノコンクリート（株） 留萌市春日町2丁目32番地
- 上記以外の材料、製品の使用について、その他詳細については事前に監督員と協議すること。
- 01 施工箇所
施工箇所・範囲については、監督員と協議の上決定すること。

特記仕様書

01 現場代理人の常駐義務緩和について

1 現場代理人は、原則として当該建設工事の着手日から完成届の受理日まで工事現場に常駐し、運営取締りを行うものとする。ただし、次のいずれかに該当する期間は、工事現場に常駐を要しないことができるものとする。

(1) 契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間

(2) 建設工事の全部を一時中止している期間

(3) 上記に掲げる期間のほか、工事現場において作業等が行われていない期間

2 次の各号のすべてに該当する場合に、現場代理人の兼務を認めるものとする。ただし、現場の状況等を考慮し、現場代理人を兼務することが適当でないとき認めるときは、この限りでない。

(1) 兼務する建設工事と関連性がある建設工事若しくは、同一の工種の建設工事であること。

(2) 兼務する建設工事の請負金額が4, 500万円（建築一式工事9, 000万円）未満であること。

(3) 兼務ができる工事は、原則3件以内であること。ただし、災害復旧工事については、別途協議により決定する。

(4) 兼務する工事は、原則、留萌市内の公共工事であること。

(5) 工事監督員と常に連絡が取れる体制を確保できること（携帯電話や連絡責任者の配置）。

(6) 現場代理人は、兼務するいずれかの工事現場に常駐すること。

3 受注者は、同一の現場代理人を複数工事現場に配置しようとする場合は、現場代理人兼務届出書（別途様式第1号）を、市長に提出するものとする。

01 設計図書に明示のない取扱い

設計図書に定めのない事象が生じた場合は、工事監督員と別途協議をすることとし、必要に応じて設計変更を行う。

概数として扱う数量一覧表

		工事名	河川維持補修工事			当初	事業区分	河川維持・修繕	
							工事区分	河川維持	
工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	前回数量	今回数量	数量増減	摘要	
河川維持				式		1			
付帯道路工				式		1			
作業土工				式		1			
積込(ル-ズ)			土質：土砂、小規模(標準)	m3		48		概数	
土砂等運搬			土質：土砂(岩塊・玉石混り土含む)	m3		48		概数	
路体(築堤)盛土			施工幅員：2.5m未満	m3		3		概数	
法面整形(盛土部)			法面締固め：有り、現場制約：有り	m2		3		概数	
雑工				式		1			
流木除去工				式		1			
流木除去				m3		5		概数	
伐木				本		20		概数	
仮設工				式		1			
土留・仮締切工				式		1			

概数として扱う数量一覧表

		工事名	河川維持補修工事	当初	事業区分	河川維持・修繕		
					工事区分	河川維持		
工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	前回数量	今回数量	数量増減	摘要
土のう				袋		40		概数
シート張防護				m2		80		概数
水替工				式		1		
ポンプ 排水			0以上40(m3/h)未満常時排水	日		4		概数
共通仮設				式		1		
共通仮設費				式		1		
運搬費				式		1		
建設機械運搬費				台		4		概数

位置図

位置図

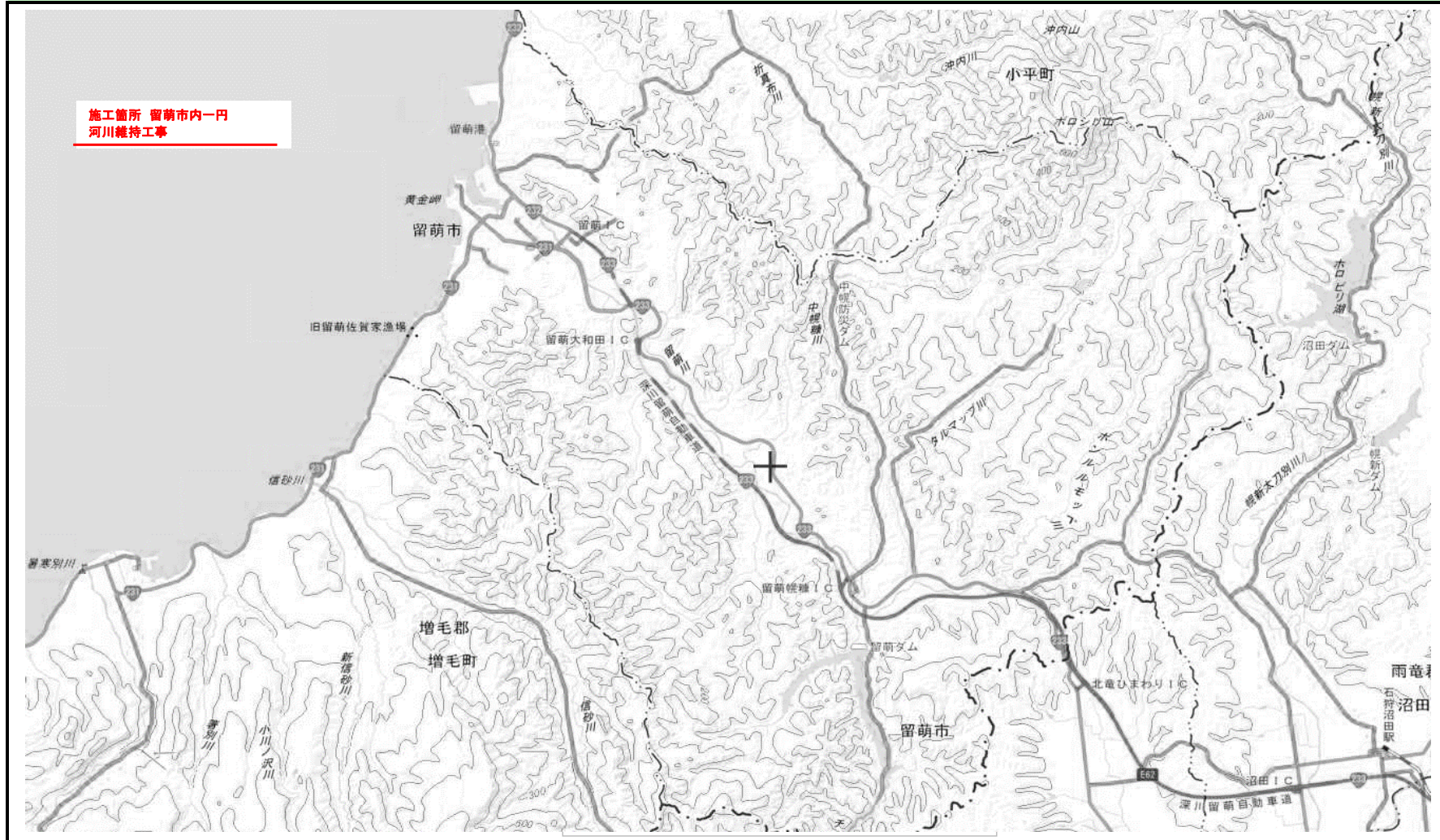
工事名	河川維持補修工事																			
施工箇所	留萌市内一円																			
範囲	起	点	北緯	度	分	秒	東経	度	分	秒	終	点	北緯	度	分	秒	東経	度	分	秒

※工事箇所の住所については施工起点の左側の住所としています。

※緯度経度については、世界測地系であり地理院地図を利用した簡易測定結果。



図面は上が北です



<凡例>
旗揚線

施工箇所

留萌市

施工箇所塗り（丸印が起点）



建設副産物の仮置箇所



残土処理場箇所・仮置箇所



土取場箇所・発生土受渡箇所



その他指定する箇所（仮設ヤード等）



輸送起点等



表示情報（表示している情報は■）

- ☐ 施工箇所・施工範囲
- ☐ 建設副産物の仮置箇所
- ☐ 残土処理場
- ☐ 仮置場
- ☐ 土取場
- ☐ 発生土受渡箇所
- ☐ 輸送起点箇所
- ☐ その他

備 考

工 事 数 量 総 括 表

工事名	河川維持補修工事
-----	----------

留萌市

工事数量総括表

		工事名	河川維持補修工事		(当 初)	事業区分	河川維持・修繕			
工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	河川維持		
								摘要		
								現場条件	単位	数量
河川維持				式		1				
付帯道路工				式		1				
作業土工				式		1				
(積込(ルーズ))			土質：土砂、小規模(標準)	(m3)		(48)		< 1 m3当たり > 積込（ルーズ）	m 3	1
(土砂等運搬)			土質：土砂(岩塊・玉石混り土含む) 【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 4 t 積級 】 【タイヤ損耗費 4 t 積級 良好 供用日 】	(m3)		(48)		< 1 m3当たり > 土砂等運搬	m 3	1
路体(築堤)盛土			施工幅員：2.5m未満	m3		3		< 1 m3当たり > 路体（築堤）盛土	m 3	1
法面整形(盛土部)			法面締固め：有り、現場制約：有り	m2		3		< 1 m2当たり > 法面整形	m 2	1
雑工				式		1				
流木除去工				式		1				

工事数量総括表

		工事名	河川維持補修工事		(当 初)	事業区分	河川維持・修繕			
						工事区分	河川維持			
工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	摘要		
								現場条件	単位	数量
流木除去				m3		5		< 1 m3当たり> 流木積込 流木運搬	m 3 m 3	1 1
伐木				本		20		< 1 本当たり> 伐開物枝払い切揃え及び集積（総合歩掛）	本	1
仮設工				式		1				
土留・仮締切工				式		1				
(土のう)			【耐候性大型土のう 110×110cm 長期仮設対応（3年）型 2 t 用】	(袋)		(40)		< 1 袋当たり> 大型土のう工	袋	1
シート張防護			【遮水シート 厚 1 . 0 + 1 0 . 0 mm 堤防法面用】	m2		80		< 1 m2当たり> 遮水シート張	m 2	1
水替工				式		1				
(ポンプ排水)			0以上40(m3/h)未満常時排水	(日)		(4)		< 1 日当たり> ポンプ設置・撤去 ポンプ運転	箇所 日	1 1
直接工事費				式		1				

工事数量総括表

		工事名	河川維持補修工事			(当 初)	事業区分	河川維持・修繕		
							工事区分	共通仮設費		
工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	摘要		
								現場条件		単位
共通仮設				式		1				
共通仮設費				式		1				
運搬費				式		1				
(建設機械運搬費)				(台)		(4)		< 1 台当たり> 貨物自動車による運搬(1車1回)	台	1
共通仮設費(率計上)				式		1				
純工事費				式		1				
現場管理費				式		1				
工事原価				式		1				
一般管理費等				式		1				
工事価格				式		1				
消費税相当額				式		1				

